

とから、三条市および市内企業による奨学金返済支援制度を導入する考えはないか。

**A** 県が県内移住者を対象に、また、他市でも単独で支援に取り組んでいる。これらの事業がU・ターンする若者、若年層を呼び込むためのきっかけになっているのか、市として実施状況を確認しながら今後の研究課題とする。  
また、市内企業においては各企業が個々に判断していく。



白鳥賢議員の質問

**三条市の観光振興について**

**Q** 八十里越開通に向け取り組んできた、越後・南会津街道観光地域づくり懇談会および円卓会議での議論、実績を伺う。

**A** 観光地としてのブランディングと機運醸成に努めてきた。酒や蕎麦などのお土産品の開発、ホームページ「八十里越街道」の開設、観光セミナーによる新たな観光サービスの増加が成果。

**Q** 人流増加、経済効果拡大の計画を伺う。  
**A** 平成29年度58万人から、令和4年度68万人に増加させる目標だった。コロナ禍の影響で53万人程度になる予想。経済効果は算出していない。

**豆ちしき** Uターンとは、進学・就職などの理由で出身地以外の場所に移住し、その後出身地に戻ること。  
Iターンとは、出身地以外の場所に移住すること。

**Q** 三条市の観光産業の目指す方向性を伺う。

**A** 下田郷をアウトドアの聖地とする釣り場等の整備やホームページの整備、広告などを行ってきた。また、域内回遊、宿泊の整備については重要性を認識しており今後研究していく。



下田地域でしか体験できない観光コンテンツをまとめたウェブサイト、Slow&Steady Shitada

**コロナ禍での葬儀について**

**Q** コロナ禍で葬儀対応は故人、遺族に最大配慮し行われていたのか伺う。

**A** 令和2年7月に故人の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン通達が厚労省からあり、対応が指示された。令和5年1月に変更の通達があった。市を含め初動の遅れや関連機関同士の連携に不備があったようだ。今後定期的な情報共有に努め連携を強化していく。

市民福祉常任委員会 森山昭委員長  
**移住促進＋結婚新生活支援の補助金を新設**

議第1号  
**令和5年度三条市一般会計予算**

**Q** 結婚新生活支援補助金はどういうものか。年度の途中で予算に達したら事業は打ち切りになるのか。

**A** 夫婦のいずれかが三条市に転入して婚姻届を提出した世帯またはパートナーシップを宣誓した世帯を対象に、住宅の購入費を補助する。初めて実施する事業であり、令和5年度は予算限りだが、その状況を見て令和6年度の予算を考えていきたい。

**Q** 難聴者補聴器購入費助成事業費は、適切な助成額なのか。上乗せできないか。

**A** 補聴器の購入額に対する助成額は十分ではないと言える。さらなる助成については、県で来年度、補聴器を使用している方の調査を行うとの情報もあり、今のところは県の対応に期待したい。

**Q** 市営住宅施設管理費が前年度と比べて1200万円ほど増額しているのはなぜか。  
**A** 公営住宅維持管理負担金を新設し、



付託された議案のうち、議第1号および議第3号は賛成多数で、その他は全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。



CHECK!  
常任委員会 **審査レポート**

詳しく議案を審査します！

総務文教常任委員会 野崎久雄委員長  
**インフルエンザ予防接種費用助成生後6カ月から18歳までを対象**

議第1号  
**令和5年度三条市一般会計予算**

**Q** デジタル田園都市国家構想交付金約4500万円には、三条市におけるマイナンバーカードの申請率は影響しているのか。

**A** 三条市は交付金の交付要件であるマイナンバーカード申請率の水準をクリアしているため、影響は受けていない。

**Q** 広島平和記念式典派遣事業とは具体的に何を行うのか。

**A** 平和で豊かな国際社会の実現を目指すため、市内9つの中学校から1名ずつ、9名の参加を予定している。令和5年度からは毎年派遣と考えている。

**Q** インフルエンザ予防接種費用の助成は何人を見込み、費用はどのくらい助成されるのか。

**A** 生後6カ月から18歳までの1万2807人を対象とし、そのうち75%程度の接種を想定して9606人と見込んだ。生後6カ月か

経済建設常任委員会 坂井良永委員長  
**「山と雪のうるおい」名称変更で販売力向上を図る**

議第1号  
**令和5年度三条市一般会計予算**

**Q** ふるさと三条応援寄附金推進事業費について、今年度は納税額が50億円に到達しそうな勢いである一方で、来年度の見込額は35億円とのことだが、もう少し強気に設定してもよいのではないか。

**A** 返礼品としている品物がリピートされにくいという性格を勘案し来年度は35億円と設定したが、今年度を上回るように一層取り組んでいく意気込みである。

議第6号  
**令和5年度三条市水道事業会計予算**

**Q** ミネラルウォーターの名称はどうなるのか。  
**A** 新たな名称は「山と雪のうるおい」である。

**Q** 千年悠水は下田地域の方が熱を持って付けた名前であるが、販売力を向上させるためには名称を変え

ら小学生までは年2回、中学生から高校生は年1回分の助成を見込み、助成額は1回当たり2000円である。

議第15号  
**三条市災害時要援護者名簿情報の提供に関する条例の制定について**

**Q** 名簿情報とは、具体的にどのような内容か。また、避難に必要な情報のみなのか。

**A** 対象者の住所、氏名、生年月日、電話番号、介護度や障がいの内容、誰が支援に入るかなどの避難に必要な情報のみである。



付託された議案のうち、議第1号、議第18号および議第19号は賛成多数で、その他は全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。



付託された議案のうち、議第1号および議第9号は賛成多数で、その他は全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。

**A** なければならぬのか。  
ラベルデザインの刷新を検討する中で、三条市が持つ多様な財産を名称に込めれば、三条市の豊かさや水のおいしさが多くの方に直接的に伝わることから、名称の変更に至った。

